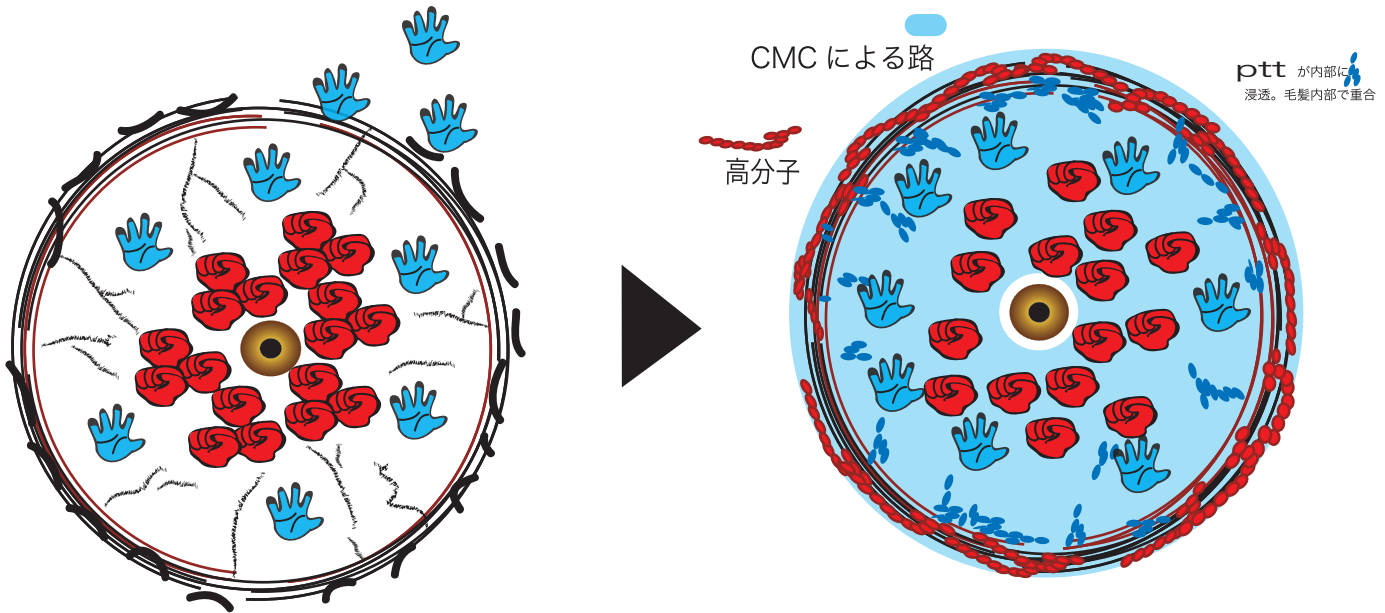


毛先のアプローチ



- ダメージ毛で水膨潤するが開還しないので還元剤の力をかります。グー同士の強い結束をゆるめ CMC や ppt を入れ込む。その「油」中から出ないように外も「油」でコートするという「発想」。
- 時間・濃度・温度により還元剤のパワーコントロールする。グーをゆるめる感覚。



手のひらの中に S があると考えてください



絶対数はグーが多い



= 親水性の S-S をもつ (水に馴染みやすい: シス系・チオ系)

*強いアルカリや熱・酸化不足でダメージを受け流れ出やすい部分



= 疎水性の S-S をもつ (油に馴染みやすい: シスアミ・チオグリセリン・スピエラ)

*ダメージが深刻になるとグーが残る